

科目名 (英文名)	分散情報システム論 Methodology of Distributed Information Systems		期間	前期	(フリガナ) 担当者	ナカ オ カズ オ 中尾 和夫
講義方針	分散情報システムの基本技術である分散オブジェクト技術について体系的に理解させ、実プログラムの作成を通して分散システム構築の一端を経験してもらう。					
講義内容	分散情報システムの情報基盤の発展形態と基本技術について述べるとともに、その中心技術である分散オブジェクト技術、Java RMI、CORBA、JDBC、MDA などについて講義する。また、これらの分散オブジェクト技術を用いてプロトプログラムの開発を行なってもらう。					
講義計画	回数	テーマ		回数	テーマ	
	第1回	分散システム・オブジェクト技術の動向		第8回	CORBA インターフェース定義言語 (IDL)	
	第2回	分散オブジェクト技術の概要		第9回	CORBA IDL の Java 言語へのマッピング	
	第3回	Java でのネットワークプログラム (ストリーム、ソケット、サーバソケット)		第10回	UML による CORBA アプリケーションの開発	
	第4回	Java 分散オブジェクト技術 (Java RMI)		第11回	銀行預金口座プログラムの作成 (インターフェース定義)	
	第5回	Java RMI による分散プログラム作成 (I)		第12回	銀行預金口座プログラムの作成 (サーバ・プログラム)	
	第6回	Java RMI による分散プログラム作成 (II)		第13回	銀行預金口座プログラムの作成 (サーバ・プログラム)	
	第7回	CORBA のコンセプトとシステムアーキテクチャ		第14回	銀行預金口座プログラムの作成 (クライアント・プログラム)	
				第15回	分散情報システム技術の今後	
評価方法	レポートの内容と課題プログラムの作成結果で評価する。					
評価割合	レポート3割、課題プログラム5割、平常点(受講態度、出席など)2割で評価する。					
評価基準	分散情報システムの基本となる考え方を理解し、それを簡単な問題に応用することができること。					
教材	印	教材の別	書名	著者名	出版社名	
		参考書	Java プログラミング Java RMI	日本サンマイクロシステムズ編	サイエンス社	
		参考書	CORBA 完全解説-Java で簡単 CORBA-	小野沢 弘文	ソフトリサーチセンター	
		参考書	CORBA 完全解説-POA を使いこなす-	小野沢 弘文	ソフトリサーチセンター	
		参考書	MDA モデル駆動アーキテクチャ	D.S.Frankel	星雲社	
	参考書	SOA 大全サービス指向アーキテクチャ導入・設計・構築の指針	D.Krafzig K.Banke 他	日経 BP 社		
受講心得	Java を修得していること。課題のプログラムをその都度きちんと作成すること。					